

日本婦人科ロボット手術学会会員の皆様へ

****新学会ロゴデザインの決定について****

平素より本学会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

既にお知らせいたしましたとおり、日本産科婦人科内視鏡学会(JSGOE)と日本婦人科ロボット手術学会(JSGRS)は、2026年4月1日をもって合併し、新たな学会である“日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会”として歩みを始めます。英語名称は Japan Society of Endoscopy and Robotics in Gynecology and Obstetrics (JSERGO: ジェイサーゴ) です。この歴史的な節目にあたり、新学会のシンボルとなるロゴデザインについて、両学会の会員の皆様からのご投票をお願いしておりましたが、このたびその結果がまとまりましたのでご報告申し上げます。

投票結果

4つの候補デザインに対し、両学会会員の皆様から多数のご投票をいただきました。投票総数679票(該当なし1票を含む)の結果は以下のとおりです。

A  日本産科婦人科内視鏡・ ロボティクス学会	B  日本産科婦人科内視鏡・ ロボティクス学会	C  日本産科婦人科内視鏡・ ロボティクス学会	D  日本産科婦人科内視鏡・ ロボティクス学会
303票	160票	154票	61票

この結果を受け、A案を新学会の公式ロゴとして決定いたします。

候補Aには最多の票数をいただいたのみならず、会員の皆様から多くの支持コメントが寄せられました。主な評価点は以下のとおりです：

◆技術の融合を明確に表現

腹腔鏡鉗子とロボットアームが明確に描かれ、従来の内視鏡技術と最新のロボット技術の共存・融合を直感的に表現している

◆視覚的な調和とバランス

全体の配色に統一感があり、女性らしい柔らかな印象とスタイリッシュさを両立したデザイン

◆実用性への配慮

白黒コピー時の視認性や、縮小表示時の識別性

今後の展開

新ロゴは 2026 年 4 月の合併と同時に正式使用を開始する予定です。

新学会は、ロボット手術を含む内視鏡手術分野における産婦人科領域を代表する学会として、より一層の発展を目指します。皆様に選んでいただきましたロゴマークとともに、新学会も未
永く皆様に愛されるよう執行部一同努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

2025 年 9 月吉日

日本産科婦人科内視鏡学会

理事長 万代 昌紀

日本婦人科ロボット手術学会

理事長 小林 裕明